

# 糸我小学校だより

令和5年1月25日



## 2023年がスタートしました

令和5年が始まりました。今年も子供たちの健全育成のため職員一同、力を合わせて全力で取り組んで参りますので、保護者の皆さま並びに地域の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

## 本校の児童・保護者のアンケートの結果と分析

昨年12月に、児童と保護者の皆さまに今年度の学校生活についてのアンケートを実施しました。その集計結果と改善に向けた方策を以下に示します。

### <児童アンケート> ※肯定的回答率とは「あてはまる」「まああてはまる」と回答した児童の割合

質問事項	肯定的回答率(%)
1 学校の決まりを守っている。	98
2 近所の人・友だち・先生にあいさつをしている。	92
3 授業中に友達の話最後まで聞いている。	94
4 そうじや係の仕事をきちんとしている。	95
5 先生の言うことをよく守っている。	97
6 授業で勉強する内容がよくわかる。	95
7 学校が楽しい。	88
8 勉強やスポーツ・習いごとなど、何かがんばっていることがある。	98
9 将来のゆめや目標をもっている。	84
10 毎日、朝ごはんを食べている。	94
11 毎日、同じぐらいの時間にねている。	77
12 毎朝、同じぐらいの時間におきている。	90
13 学校の宿題や自主学習(3年生以上)をしている。	94
14 家で読書する。	64
15 自分にはよいところがある。	84

15の質問項目のうち、10項目で90%以上の子供が肯定的な回答をしていました。反面、7、9、11、14、15の肯定的回答率が低く、改善していく必要があります。

### 【改善にむけて】

7…アンケートの日に、友達との喧嘩など嫌なことがあれば、否定的な回答をしがちになることがあり、その傾向は低学年に行くほど顕著になります。当該児童から話を聞いたり、様子を観察したりすることで原因を見極め、早期解決に努めています。

9…夢や目標をもてない小学生が増えているといわれています。本校も例外ではないようです。原因はインターネットの影響だったり、自己肯定感の低さだったり、大人に対するマイナスイメージだったり、いろいろ考えられます。夢や目標をもつためには、好奇心やチャレンジ精神が必要です。そのために、今までのように「褒めて育てる」ことを大切に自己肯定感を高めていきたいと思えます。

11…今後も児童に対して「眠育」の授業で根気強く睡眠の大切さを指導していきます。また、保護者の方にも学校からのおたより等で睡眠の大切さを知っていただき、ご協力いただけるよう取り組んでいきます。

14…朝読書や図書館活用、長期休業中のファミリー読書などの取組を行ってきました。読み聞かせボランティアの方による「読み聞かせ会」も3年ぶりに再開していただきました。図書の出冊数も増えてきています。子供たちの生活状況を考えると「家庭で読書」は、時間的にもなかなか難しいようですが、今後も根気強く取り組んでいこうと思えます。

15…自己肯定感向上のために、褒めて育てるということを大事に指導してきています。今後もこの姿勢を忘れず継続していきます。そうすることで、子供たちには失敗を恐れずいろいろなことに挑戦してほしいです。それが、夢や目標をもつことにつながると考えています。

### <保護者アンケート> ※肯定的回答率とは「とてもそう思う」「まあそう思う」と回答した保護者の割合

評価項目	肯定的回答率(%)
1 学校は、授業や教材等を工夫し、わかりやすい授業を行っている。	96
2 学校は、子どもの安全に配慮している。	96
3 学校は、子ども一人ひとりを大切にしている。	97
4 学校は、子どもに社会のルールを守ることの大切さを教育している。	92
5 学校は、いじめのない学校・クラスづくりに取り組んでいる。	89
6 学校は、子どもの健康管理・体力向上のための取組を行っている。	97
7 学校は、家庭や地域と協力・連携している。	99
8 学校は、学校だより・学年通信・その他で情報を発信している。	98
9 子どもは、楽しそうに学校に通っている。	96
10 子どもは、学習内容が理解でき、基礎学力が身に付いている。	85
11 子どもは、学校での出来事や友だちのことをよく話す。	80
12 子どもは、家で宿題等の学習をしている時間がある。	92
13 子どもは、家で読書をしている。	53

13の質問項目のうち、9項目で90%以上の保護者が肯定的な回答をしています。さらに、その9項目の内の7項目が95%以上の肯定的な回答になっています。

反面、5、10、11、13は肯定的回答率が低く、改善策が必要であると考えます。

### 【改善にむけて】

5…引き続き、保護者の皆さまにいじめ防止の取組について知ってもらう機会を増やしたり、情報や意見をいただいたりして、保護者と学校が連携していじめ防止に努めていきます。

10…子供達にとってよく分かり、学習内容が定着する授業を目指し、さらに研鑽を積んでいきます。また、補充学習も充実したものになりたいと考えています。

11…学校生活の充実を目指すとともに、保護者の皆さまに、家庭で子供との受容的(公平な目をもった)会話を心がけていただけるように、機会を見つけてお願いしていきます。

13…将来ICTが進んでも、活字を読み内容を理解する力は今後も大切な事には変わりはないでしょう。そのため、読書についての取組を色々行ってきました。図書ボランティアの方の「読み聞かせ会」も3年ぶりに再開しました。しかし、子供たちの生活を考えると、習い事などのため自宅で読書をする時間を確保するのが難しいのも事実です。学校としては今後も読書の大切さを子供たちや保護者の方に訴えていくとともに、図書ボランティアの方々と協力し、本が好きになるような取組をさらに進めていきます。

児童・保護者のアンケートで、肯定的回答率が90%を超えている項目については本校の良さとして大切にしていきたいと思えます。また、否定的な回答が多かった意見はもちろん、少数意見についても真摯に受け止め、今後の教育活動の工夫・改善に生かしていきたいと思えます。

